

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールA (Seminar of Study A)		
ナンバリングコード	P31701	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	P170111	クラス名	松永研究室
担当教員名	松永 多苗子		
履修上の注意、履修条件	卒業研究として希望する専門分野の担当教員クラスを履修すること。各自で設定した研究目標に向かって取り組みます。自発的に行動し、その結果を振り返り、フィードバックをかけることを常に心がけてください。正課外でも積極的に取り組むことを推奨します。		
教科書	適宜指示します。		
参考文献及び指定図書	適宜指示します。		
関連科目	情報システム回路入門, 3D CAD応用【松永クラス】		

○基本情報	
授業の目的	研究ゼミナールは、「これまでに学んできた知識や技術、養ってきた思考力、創造力をさらに磨きあげ、社会で活かせる実践力を身につける」ことを目的とした「卒業研究」の前段階に位置し、「情報技術者として企業活動に従事するに足るだけの専門知識の獲得」、「自らの考えを伝えるための表現力の習得」、「進化し続ける情報化社会に対する高い関心の保持」を目的とした科目です。今日の社会において利活用が進められているAI関連の技術についても理解を深めます。前期の研究ゼミナールAでは、コンピュータサイエンス領域における基礎知識を獲得し、思考力を鍛えるとともに、想定される専門領域だけでなく、それに関連する広い範囲の知識を深め、視野を広げることを目指します。この知識の中には「数理・データサイエンス・AI」に関するものも含まれます。
授業の概要	知識の獲得と並行して、一人一人が課題を設定し、計画を立てて研究に取り組みます。定期的に、調査・実施内容や進捗状況・課題等を簡潔にまとめて発表することで、人に伝える技術を鍛えるとともに、他者とコミュニケーションをとりながら、自分の考えを振り返りより深く考えていく態度を身につけていきます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「該当なし」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	松永多苗子 情報工学分野において、企業*における研究・開発実績がある。 * (株)富士通研究所(19年) (株)ロジック・リサーチ(2.5年)

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	進化する情報技術に対して高い関心を持ち、積極的に情報を収集・学習し、計画を進めていくことができる。			20点
【知識・理解】	研究を進める上で必要な専門基礎知識を理解できる。		15点	15点
【技能・表現・コミュニケーション】	①研究推進していく上で必要なツールを理解し、使用できる。 ②技術レポートを作成することができる。 ③技術的な内容のプレゼンテーションを行い、質疑によりコミュニケーションをとることができる。		15点	15点
【思考・判断・創造】	自らの研究内容の客観的な位置づけを把握することができる。		10点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
研究に対する取り組み姿勢(20点)、期末発表(40点)、および、期末レポート(40点)で評価します。到達目標に対する達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を十分に満たしている。(成績評価基準点の合計が90点以上) [Aレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。(成績評価基準点の合計が80点～89点) [Bレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。(成績評価基準点の合計が70点～79点) [Cレベル]単位を取得するために達成すべき到達目標を一部満たしている。(成績評価基準点の合計が60点～69点) 報告事項へのフィードバックは、次週の授業で行います。 発表に対する講評はその場で、期末レポートの講評は第16週(第31回)において行います。

○その他
期末発表および期末レポートの詳細な評価基準は、第13週(第26回)の講義で提示します。

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	研究ゼミナールA (Seminar of Study A)	授業コード	P170111
	担当教員	松永 多苗子		
学修内容				
1. 全体説明				
本科目の目標、卒業研究に向けた計画的な取り組みについて説明します。その後、研究領域や研究テーマの候補についての説明を行い、それらの項目に関するディスカッションを行います。				
予習	希望分野の調査			約2時間
復習	ディスカッション内容の整理			約2時間
2. 研究計画				
各自の課題の方向性を決め、今学期の取り組み目標を立てます。研究領域に共通の事項についての学習計画も立てます。				
予習	希望分野の調査			約2時間
復習	第1次研究計画書の作成			約2時間
3. 共通基礎学習 / 調査・研究下準備①				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。各自の研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	共通学習項目の資料(第2回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
4. 調査・研究下準備①				
研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	基礎知識の調査			約2時間
復習	調査事項の整理・文書化			約2時間
5. 共通基礎学習 / 調査・研究下準備②				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。各自の研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	共通学習項目の資料(第4回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
6. 調査・研究下準備②				
現時点での進捗状況の報告と、ディスカッションを行います。				
予習	第3～5回までの調査報告書作成			約2時間
復習	ディスカッション内容の整理・文書化			約2時間
7. 共通基礎学習 / 調査・研究下準備③				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。各自の研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	共通学習項目の資料(第6回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
8. 調査・研究下準備③				
研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	基礎知識の調査			約2時間
復習	調査事項の整理・文書化			約2時間

○授業計画	科目名	研究ゼミナールA (Seminar of Study A)	授業コード	P170111
	担当教員	松永 多苗子		
学修内容				
9. 共通基礎学習 / 調査・研究下準備④				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。各自の研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	共通学習項目の資料(第8回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
10. 調査・研究下準備④				
研究計画に沿って、目標とする研究テーマに関する基礎知識やツールに関する知識を学びます。				
予習	基礎知識の調査			約2時間
復習	調査事項の整理・文書化			約2時間
11. 共通基礎学習				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。				
予習	共通学習項目の資料(第10回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
12. 準備状況の報告・研究計画				
これまで学習した内容、および、今後の計画について発表し、ディスカッションを行います。それらの内容を踏まえて今学期の目標を決定し、研究計画をたてます。				
予習	これまでの調査内容、および、ディスカッション内容、今後の計画について報告書にまとめる。			約2時間
復習	第2次研究計画書の作成			約2時間
13. 共通基礎学習 / 調査・研究①				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第12回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
14. 調査・研究①				
第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	実施内容の確認・文書化			約2時間
15. 共通基礎学習 / 調査・研究②				
学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第14回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
16. 調査・研究②				
第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	実施内容の確認・文書化			約2時間

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールA (Seminar of Study A) 松永 多苗子	授業コード	P170111
学修内容				
17. 共通基礎学習 / 調査・研究③ 学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第16回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
18. 調査・研究③ 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	実施内容の確認・文書化			約2時間
19. 共通基礎学習 / 調査・研究④ 学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第18回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
20. 調査・研究④ 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	中間発表準備			約2時間
21. 中間発表 計画の進捗と、取り組んでいる内容についての報告を行います。質疑応答を通して現状を把握し、今後の計画遂行に対してフィードバックをかけます。				
予習	中間発表準備			約2時間
復習	中間発表での質疑内容の確認			約2時間
22. 中間発表 計画の進捗と、取り組んでいる内容についての報告を行います。質疑応答を通して現状を把握し、今後の計画遂行に対してフィードバックをかけます。				
予習	中間発表準備			約2時間
復習	中間報告書作成			約4時間
23. 共通基礎学習 / 調査・研究⑤ 学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第20回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
24. 調査・研究⑤ 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	実施内容の確認・文書化			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールA (Seminar of Study A) 松永 多苗子	授業コード	P170111
学修内容				
25. 共通基礎学習 / 調査・研究⑥ 学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第24回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
26. 調査・研究⑥ 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	実施内容の確認・文書化			約2時間
27. 共通基礎学習 / 調査・研究⑦ 学習計画に沿って、研究領域に共通事項を学びます。 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	共通学習項目の資料(第26回終了時配布)の確認			約2時間
復習	学習内容の理解度確認			約2時間
28. 調査・研究⑦ 第2次計画に従って調査・研究を実施します。				
予習	研究遂行に必要な知識の学習			約2時間
復習	中間発表後の取り組みについての報告資料作成			約2時間
29. 期末発表 取り組んできた内容、および、今度の展望について発表し、ディスカッションを行います。				
予習	発表準備			約2時間
復習	発表に対するコメントも踏まえ、実施内容をレポートにまとめる。			約2時間
30. 期末発表 取り組んできた内容、および、今度の展望について発表し、ディスカッションを行います。				
予習	発表準備			約2時間
復習	発表に対するコメントも踏まえ、実施内容をレポートにまとめる。			約6時間
31. 振り返り 期末レポートの内容の講評を行い、今後の研究の方向性についての確認を行います。				
予習				
復習	期末レポートのブラッシュアップ			約2時間
32. 振り返り 研究室内メンバ全員で、研究テーマ、方向性に対するフリーディスカッションを行います。				
予習				
復習	ディスカッション内容の整理			約2時間